
●私のなりたい大学職員像

「一生アクションします」

・自分がこんな事をしたい、こういう風にすれば大学が良くなる、という事を見つけ、改善に向かって行動し続ける人になりたい。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

私は、今回の会議でも、たくさんの事を学びました。コミュニケーションの取り方や、それによる情報共有の大切さや連携についてなど、明日にも出来る事がたくさんあります。私は、そのような自分で得た行動を、まずやり続けたいと思います。行動し続ける中で、見つけた新たな事を実践し、またそれを継続する。このサイクルの中で、よりよい大学について考えたいと思います。

●私のなりたい大学職員像

明るく 元気に 気持ちよく

1つ1つの行動・仕事に責任を持った職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・おせっかいをする（やく）
- ・歴史、過去を含めた説明力を持つ
- ・業務を適確に整理し、まとめ、引き継ぎをする
- ・夢と気概にあふれた人生（仕事）にする
- ・読書を続ける

●私のなりたい大学職員像

「個々と多様性を大事にしつつチームワークを築ける」

→常にチームワークで仕事をしていることを意識する。それが自分にとっても、大学にとっても一番かと考える。自分にとっては、人生のうち大部分を占める仕事の時間を楽しく良い時間とできる。また、大学にとってはチームワークを最大限発揮することで業務の効率化や新たなことを生むことにもなると思う。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

中心は「共助」で他いくつかの要素があるが、それらは全て繋がっている。

●私のなりたい大学職員像

熱い思いを胸に秘めつつ、何事にも好奇心を持ち、周りを見渡せる冷静さも併せ持った大学職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・知らないこと、分からないことは放置せず、興味を持って対応します。
- ・面倒くさいは改善のチャンスと考え、少しでも良くしようと努力します。
- ・やってみたいことは責任をもってやり遂げます。
- ・目的意識、使命感をもって仕事をします。

●私のなりたい大学職員像

- ・相手の特性や背景を理解したコミュニケーションがとれる。
- ・伝え方を工夫する。
- ・仕事外のコミュニケーションを行う。
- ・強み（地域特性）、教員の研究、持っている施設を理解しそれを説明できる。
- ・仕事の優先順位、配分をうまくつける、未知の仕事もまずやってみる（時間を決めて）。
- ・目的、目標を持ち行動し続ける。
- ・コクダイパンに出る。
- ・みんなの幸せを考え、挑戦する職員。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・相手の考え、立場を尊重してコミュニケーションを行います。
- ・相手の状態に合わせたコミュニケーションを工夫します。
- ・仕事外のコミュニケーションを大切にします。
- ・自分の大学の地域特性、教員の研究、持っている施設などの強みを理解し、それを説明できるようにします。
- ・仕事の優先順位、配分をうまく行い、未知の仕事もまず時間を決めてやってみます。
- ・目的、目標を明確に持ち行動し続けます。
- ・常に笑顔を忘れずに仕事をします。
- ・家族、自分、大学、社会の幸せを考え行動します。
- ・定期的に研修に参加し意識を高く持ち続けます。

●私のなりたい大学職員像

自分も、学生も、教員も、職員もみんなを笑顔にできる大学職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・常に笑顔で対応します。
- ・相手の話を一旦受けとめて、双方が笑顔になるための解決策、情報を提供します。
- ・オープンマインドで機動力のある行動をします。
おもしろい、やってみたい、と思ったことは気軽に周りに話してみる
話をしてみて、手近で簡単なところからまずはやってみる
- ・大学のことをもっとよく知り、おもしろいことをたくさん発見して、その魅力を発信します。
自部署以外の会議録や業務にも目を向ける
- ・振り返る時間を作り、内省する。
- ・相手があることには優先して時間を費やし、丁寧に取り組む。
- ・“より笑顔にする（なる）ために” 自分に求められていることを見出し、勉強を惜しまない。

●私のなりたい大学職員像

目の前にいる「あなた（学生、先生、職員など）」を安心させることのできる優しく正しい職員でありたい。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- 信頼関係を築くために
 - ・相手の話を聞くとともに、自分の話もします。
 - ・相手に協力するとともに、自分からも協力を求めます。
- 具体的な行動として
 - ・困っていそうな人を見かけたら、必ず自分から声をかけます。
 - ・積極的に交流の場に出掛けます。
- これらのことをするために
 - ・3食しっかり食べ、よく寝て、虚弱体質からの脱却に努めます。

●私のなりたい大学職員像

知識と経験に裏打ちされた、広く大学を包み込める影響力のある懐の深い大学職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・まず大前提として「否定から入らない」。
- ・どんな仕事の中においても自分の得意とする土壌で戦える要素を意識する。
- ・前向きに仕事をする事で、仕事のクオリティを上げる。
- ・「何でも知ってる」と言われるぐらい、大学のことを知る。

●私のなりたい大学職員像

- ・誰からも信頼される
- ・常に笑顔で話しかけやすい
- ・フットワーク軽く、何事にもチャレンジする
- ・人と人とのつながりを大切にし、ネットワークの広い職員
- ・相手の事を思いやれる

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・誰からも信頼される職員となるべく、私は約束・締切を守ります。
- ・笑顔を心掛け、周りには自分から挨拶や声かけを行い、話しかけやすい人間となります。
- ・現状に満足せず、何事にもチャレンジしていきます。
- ・「仕事は楽しいものだ！」という気持ちを常に持ち続けます。
- ・スピード感のある仕事を心掛け、知識の習得に努めます。
- ・自分の意見を持つとともに、相手の立場に立ち、相手の意見を聞き、柔軟な判断をしていきます。

●私のなりたい大学職員像

相手が安心して「この人なら大丈夫」と思える職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

日々を「生きる」

●私のなりたい大学職員像

「一緒に働きたい」と思わせ、ゆくゆくは周りを巻きこめる職員になる。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

＜「一緒に働きたい」と思われるために＞

- ・常に笑顔でいます。
- ・周りに気がつく人になります。
- ・吸収しようとする姿勢を持ち続けます。
- ・人の話をよく聴きます。
- ・正確な仕事をします。

＜周りを巻きこむために＞

- ・アウトプットを継続します。
- ・自分がまずはなりたい自分を実現します。
- ・常に感謝の気持ちを忘れません。

●私のなりたい大学職員像

知識と情熱を持ち、共働と共助できる職員

共働と共助することによって、周りとの信頼関係が築け、仕事もやりやすくなる。それはワーク・ライフ・バランスにもつながる。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・何事をなすにも知識が必要となるため、自ら学ぶだけでなく、他の方の良い部分等も吸収する。
- ・知識だけをつけても周りが見えていないとだめなので、忙しい時でも頭は冷静に。
- ・全体が見えるようになると、共助の助けとなると思うので。

●私のなりたい大学職員像

どこに出ても大丈夫と言えるようなプロ意識を持った職員であり、精神的にブレのない職員となりたい。（常に周りに対してフラットな対応が出来る、自分軸をもって対応出来ること。）

思考に行動が追いつける職員を目指す。

学生が第一であるという意識を持てる職員を目指す。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・日々知識を増やすために尽力する。
- ・愛校心を持つ。
- ・常に前向きに思考する。
- ・常に笑顔を心がける。
- ・常に周りを意識する。

●私のなりたい大学職員像

自分を高めるだけではなく、組織をどう高めていけるかを考えられる余裕・知識・行動力を持ち、自分以外の人やものを育てていける職員。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

どんな人、ものがあるのか知る必要があるので、なりたい像を具体的にしていくために、たくさんの人と知り合い、様々なエピソードや仕事観に触れて、自分なりのイメージをかためていきたい。その中でいいと思うもの、やりたいものは失敗をおそれず積極的にアウトプットし、結果や周囲の反応を確かめたい。日頃から1つ1つの仕事の意味や、他の職員の行動に着目し、たくさんの情報が入ってくるように心を開いていたい。成功だけでなく失敗も多く経験し、人に伝えられることを増やしたい。

●私のなりたい大学職員像

改革・改善への高いモチベーションを持ち、それに十分な知識と教養を兼ね備えた大学職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・ 残業時間を減らし、仕事の効率とクオリティを上げる。
→ 私生活も付随して充実させる。
- ・ 具体的なスキルや教養を身につける。
→ パソコンスキル、データベース管理、教育に対する全般的・根本的知識
- ・ 横のつながりを大切にする。

●私のなりたい大学職員像

- ①自信をもって東北大学が好き、大学職員が好きと言える職員
- ②他人（教員・学生・他の職員・地域の方）に慕われる職員
- ③心に余裕をもって仕事ができる職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・ 東北大学を知る→①
 - ・ 視野を広げ、様々な業務に好奇心をもって行動する。
 - ・ 大学の状況を常に把握して行動する。（情報収集）
- ・ 慕われるには、自分が相手を好きになる→②
 - ・ 常にサービス精神、思いやり精神を忘れずに行動する。
 - ・ 課内、係内では助け合いの気持ちを忘れずに行動する。
- ・ 個としてのスキルの向上→③

- 行動力、企画力、表現力、説明力、語学力等、職員として必要なスキルを身につけられるように、日々成長を意識して行動する。
- 仕事外での勉強にも力を入れる。

●私のなりたい大学職員像

自分の意志をもち、他者ととともにそれを実現できる大学職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- 仕事に対し、自分がなしえたい姿を思い描きます。
- 他者に対し、自分の思いを共感してもらえるよう行動します。

●私のなりたい大学職員像

学生に頼られる（慕われる）大学職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

マイクレド：全てのことに興味を持つ。学ぶ意欲を常に持つ。

学生が頼るのは自分にとって最適な答えや方法を教えてくれる職員である。そのような職員になるために、常に大学のことや学生のことについて学ぶ意欲を常に持ち、様々な所でアンテナを張って、全てのことに興味を持っていく。

●私のなりたい大学職員像

チームのピースになる職員

- 個人としての力を大学の戦力として生かす

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・チームとして仕事をしていることを常に意識する
- ・相手を思いやる想像力を持つ
- ・できることから行動する
- ・face to face を大事にする
- ・多角的な視点を持つ
- ・知識と情報のインプット・アウトプット

●私のなりたい大学職員像

説得力と瞬発力を兼ね備えた“プロ”の大学職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・説得力を持つために、知識や経験を生かすとともに、日々コミュニケーションを図り、必要な情報をすぐに教えていただけるような環境づくり(自らも・周りも)をしたい。
- ・瞬発力を持つために、日々心に余裕を持って仕事ができるよう心掛ける。(愛想良く。相手のことも考えられる。)
- ・常に意識を高く、プライドを持って仕事をする。(邪魔しない程度に)

●私のなりたい大学職員像

オープンマインドでたくさん知識を吸収し、それを発信していろいろな人と信頼関係を築け、人を巻き込んで行動できる、共助に精神と情熱を持った大学職員。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・情報を足でかせぎに行きます。
- ・しっかり意見を持ち、また、意見の言いやすい職場環境を作ります。
- ・学生のため、大学のためを常に意識し、使命感を持って仕事にのぞみます。

●私のなりたい大学職員像

- ・学生・教員・職員・地域の人々に頼られる・頼れる職員
- ・学生・教員・職員・地域の人々、それぞれをつなげて学生の成長する舞台を作る事のできる職員。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・常にアンテナをはります。
- ・真摯で誠実な行動をとります。
- ・謙虚と感謝の気持ちを持ち続けます。
- ・継続的に学修します。
- ・新しい価値観を大切にします。

●私のなりたい大学職員像

周囲に人にとって安心感・安定感のある職員

- ・学生にとって挨拶しやすい。
- ・先生にとって質問・文句を言いやすい。
- ・上司にとって仕事を渡しやすい。
- ・同僚にとって話を理解しやすく、質問、注意しやすい。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

「開かれた大学職員」を行動の根底におく。

ex)

- ・人の話をよく聞く、理解に努める、相手を思いやる。
- ・根拠、理由を大切にする。
- ・わからない事はすぐに質問。
- ・知識を積極的に吸収。

●私のなりたい大学職員像

自分の考えを持ち、チームで協働し、課題を解決し、自分の大学、日本の大学に貢献できる人。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・目的意識(どうありたいのか)を持つ
- ・プロ意識(結果を出す力)を持つ
- ・仲間がいることを知っている
- ・なにより情熱を持つ

常に上記を心に留め、積極的にコミュニケーションを取ることを。

●私のなりたい大学職員像

フットワークが軽く、広くネットワークを持ち、知識も豊富で、また教員、学生にフレンドリー(信頼される)であり、自分の仕事について客観的に考えられる“大学職員”

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針(マイクレド)

- ・メールだけでなく、F2F、顔を覚えてもらう(教員)
- ・レク参加、飲み解等に積極参加(事務)
- ・学生の身近な社会人として、普段からの行動に気をつける(学生)
ポケットに手をつっこまない。
- ・「愛校心」を持つために東北大学のイイところを発見していく
- ・知識(業務的なことだけでなく、今おかれている立場等)を身につけ、発信できるようにする。
- ・冷静になって、自分の仕事は何の為か、どこに影響するのかを意識する

●私のなりたい大学職員像

自分の大学をもっともっと好きになりたい。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針(マイクレド)

「知識を深める」
他大学あるいは一般企業等に勤める方に対し、
自分がどのような場所で働いているか説明できる
「人間関係を築く」

●私のなりたい大学職員像

- ・仕事のみならず幅広い情報と知識を持ち、人との会話を盛り上げられる職員
- ・体が健康で夢を持っている職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針(マイクレド)

- ・TV、インターネット、新聞など幅広くアンテナをはる。
- ・自分のしている仕事の意味や理由を考える。
- ・バドミントンを頑張る。
- ・自分以外の仕事もよく観察し、興味を持てる場所を探す。

●私のなりたい大学職員像

- ・目的意識を持って前向きにつき進める職員
- ・自分も周りも仕事がしやすいように常に相手の立場を考え行動ができる職員
- ・大学のことをよく知っている職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・何か行動する時は常に誰のために、なんのためにかを考えるようにし、失敗を恐れな
いでやってみます。
- ・立場が違えば考え方も違うということを認識できるようにそれを受け入れてみる。相
手をよく観察・人に興味をもつ。自分だったらどうかを考える。
- ・どんなことにも興味をもってみる。まずは好きになってみる。自分から近づいてみ
る。

●私のなりたい大学職員像

- ・常に好奇心と向上心を持ち、勉強することを忘れない職員。
- ・想像力を発揮して、相手のことを考えた気配りのできる職員。
- ・まずリアクション、まず5分やる、まず現場に行ってみる など、
フットワークの軽い職員。
- ・これは〇〇にきけ！と言われる存在感のある職員。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・まず、リアクションします。そしてフットワークを軽くします。
→気になったらすぐ調べる
頼まれたら5分やってみる
用事があればすぐ会いに行く
面倒がらずに、読む、調べる、メモする！
電話は誰よりも早くとる！
 - ・きっかけを大切にします。
→英語も規程の勉強も必要があればやるはず。必要となった「きっかけ」を大切にしてい
てみる。
 - ・相手のこと、反応、表情などを具体的に想像します。
→具体的に想像すれば、相手への配慮が事前にできる。そのためには日常の観察も大
切。
 - ・きちんと記録を残します。
→知識と経験の蓄積がプロフェッショナルへの道、メモは詳しくすぎるくらい詳しくとろ
う。
- ☆本気で仕事する！
おまけ
- ・いつもおしゃれにする

→キーノートトークのお三方がおしゃれだったから。仕事ができる人は自分の見せ方もわかっているから。

●私のなりたい大学職員像

安心感を与えられる職員になる(=信頼される)

↳この人と一緒なら安心だ、一緒に仕事をしたい、この人なら何とかしてくれる

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・話しかけやすい雰囲気を作る
(→積極的に話しかける)
- ・すばやい対応・締め切り厳守
- ・多様な知識をつける(知らない知識はない)
- ・柔軟性をもつ
(→人の意見を吸収)

●私のなりたい大学職員像

余裕を持った職員

細かいミスをしない。信頼を得るためにも…

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・詰め込まないようにする(周りに協力して貰う)+積極的に吸収
- ・時間内(定時内)に終わられるようにする

●私のなりたい大学職員像

専門性のある知識や技能を持ちながら、同時に大学全体、自分の大学におさまらない社会までの見通しを持つ職員。

仕事では、上下左右関係なくリードし、(広い意味での)仲間と助けあっていける職員。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

1 (自分のこと)

目標のための努力は怠りません。

一日一日、今できることをやっています。

そうすることで、思い上がりではない自信を身につけます。

2 (他者のこと)

大学の構成員(学生、教員、職員)、その他関係する方々の価値観と自己実現と幸福を尊重し、大学の中で実現できることに対しては、そのときできるサポートを惜しみません。

3 (基本姿勢)

大学のためにも、自分のためにも、変化を楽しみ、苦境があればできるだけやわらげ、いろいろあっても前向きであるようにします。

●私のなりたい大学職員像

- ・情熱と誇りを持って、仕事に取り組む。
- ・問題に対して“気づき”の意識を持つ。
- ・仕事を楽しむ。
- ・ポリシーを持って戦う。
- ・足で稼ぐ(リアクションを早く！！)
- ・「個」である自分と「組織」である自分を認識する。
- ・伝承(次の世代へ、自分の持っているものを伝える)
- ・周りを信じる。
- ・やる時はやる(ダラダラ仕事をせずに、メリハリをつける。仕事とプライベートを区別する)

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・積極的に先輩・同期・後輩と熱い話をする。
- ・自分が所属する大学を愛する。
- ・ルックアップ(周りを見て、状況を確認する)
- ・人生を楽しむ。
- ・上司にどんどん具申する。
- ・運動靴をはく。(実際にそういう人がいる)
- ・リアクションを早くするために、常に頭を回転させて考える。
- ・自分勝手でもダメだし、周りを気にして意見を言わないのもダメ。バランス感覚が大事。
- ・先輩と上司から学んだことは後輩・部下を育てるために使う。
- ・仕事、プライベートにメリハリをつける。

●私のなりたい大学職員像

家族、同僚を大切に出来る。

心身共に健康で自信を持って自分らしく夢を持ちつつ働く。

周囲に安心感を与える気づきがある。

正しいことは正しい、間違っていることは間違っていると言える。
そんな職員になりたい。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

周りを幸せにするため、まず自分の心と身体を健康な状態に保ちます。

図書館職員として、大学職員として、
正確な情報を集める技術を身につけ、日々広く情報に触れるように意識します。
相手に興味をもって相手本意にコミュニケーションをとれるよう努力します。

●私のなりたい大学職員像

業務・大学・学生など相手(対象物)を知るための努力を惜しまず、かつそこで知った事を業務に還元できる人。結果少しでも大学を良い方向に変化させていける人。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・ 回覧資料(特に文科省)の資料は面倒がらず概要版をきちんと読む。
- ・ アウトプットを意識する。
→とりあえず自分の言葉でまとめてみる→とりあえずコクダイパンのまとめをFacebook にのせる！
- ・ 聞かれたことには丁寧に対応する。
→本当に聞きたかったことを引き出せる＝知ることができる ようにする。

●私のなりたい大学職員像

大学職員としての存在意義を明確に伝えることの出来る大学職員。

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・ 「分からない」とは言わない。
- ・ 楽しそうに見えるように仕事をする。
- ・ 行動範囲を拡げる。
- ・ 信頼されるために、まずその人を信頼する。
- ・ 相手の気持ちになって行動する。

●私のなりたい大学職員像

しっかりとした土台の上で足もとが固まっており、恐縮しすぎず、変化をおそれず、失敗をおそれすぎず、まずやってみる、その上で気配り・感謝・礼儀を忘れない
大学職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

一歩前へ

- ・ やってみること、一歩をふみ出すこと、勇気
- ・ あと一歩進めないか、あと一手はないか、疑問を持ち続けること

●私のなりたい大学職員像

- ・ 明るく、愉快で、かつ冷静な判断力と、客観的な視点を持つ大学職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・ 笑顔を忘れず、名前に負けず、大きめの明るい声で話す
- ・ 仕事の中に、面白さ、楽しさを小さくとも見つける
- ・ 広い知識と、理解を得ようと試み続けるとともに、その知識や、経験が豊かな人には遠慮なく頼ります
- ・ だから、自分も頼ってもらえるように、自分なりの知識、経験を積みます
- ・ 何かの判断をする場合、また行動をおこす際には、学生や教職員それぞれの立場を想像することを忘れない

●私のなりたい大学職員像

- ・ 現状に満足しない大学職員
- ・ 大学に誇りを持てる大学職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

日々の業務に改善の余地がないか、常に考えることを必ず意識する。（当たり前のことを疑う）
→意識したらやってみることを忘れない
また、考える時には、なぜ行うか（どうなることが最良か）ということのを忘れず、今できることを精一杯行う
自分の大学を知り、相手に良さを発信する

●私のなりたい大学職員像

神戸大学を愛し、神戸大学を愛される大学にする職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・常に事務の外を意識する
- 学生・教員をはじめ学外の人にいるまで
- ・自分の役割を勝手に決めつけない
- 何でもやってみる
- ・面倒くさいことは今やらないといつまでもやらない
- ・周りに目を配りつつ、変な気は遣わない

●私のなりたい大学職員像

- ・大学の仕事とは何か、「大学」とは何かを知り、事務職員も、大学が掲げるゴールへ向かうための推進力であることを認識する
- ・「個」の成長、「個」として行った工夫を、「係」や「課」など「組織」としての発展につなげることを意識する
- ・共に働いている仲間が働きやすいように、気配りのできる人間になる

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

人との接し方：研究者→専門分野が何であることを意識する
学生 →名前・学部は一度で覚える
同僚 →協力する・してもらえる体制づくり
他部署→所掌のことなら何を聞かれても分かるようにする

意欲：科学・研究の世界の動向を気にする

行動：丁寧かつ迅速かつ明確に、自分か何をしているか、何をしてほしいかをほかの人にも分かってもらえるようにする

スキル：マネジメントを意識し始める
英語：勉強する、臆しない

知識：文科省・大学のルール等はしっかり把握

●私のなりたい大学職員像

職種・役職をこえて、あいつと仕事したい、と思われる大学職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・大学職員として、担当としてのプロ意識とプライドを持つ
- ・プロ意識を支えるための覚悟を持ち、知識・情報を得る努力を続ける
- ・協力し合える仲間、つながりを持つ
- ・礼儀・挨拶を大事にし、話しかけやすい表情・態度
- ・幅広く価値観に触れ、可能性を広げる

●私のなりたい大学職員像

知識や経験に基づいて行動する人

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・肯定的に考える
- ・協働する
- ・野望を持つ

●私のなりたい大学職員像

- | | | | | |
|--|---|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">・説得力のある職員・他と協力、フォローできる職員
(1人では仕事はできない)・ぶれない体幹と柔軟な思考を持って
業務する職員 | → | <p>そのために
日々の
積み重ねを
大事にする</p> | → | <p>気づいたら
ロールモデルに
なっていたい
(いい意味で)</p> |
|--|---|--|---|---|

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・人との対話を大事にして、あきらめない
 - ・他と協力・フォローし合うためには、相手が何をやっているか、何を考えているか確認する
 - ・説得力を持つための知識、情報の取得に力を入れる
 - ・二つ以上のやり方を考えて、自分を客観的に見てみる（一人よがりですき進まない）
 - ・毎日できることを毎日やって積み重ねる
- たとえば
- 係内での二言あいさつ
 - 学内HPをしてみる
 - 体を鍛える
 - 本を読む
 - 机の整理

●私のなりたい大学職員像

- ・知識があり
- ・経験豊富
- ・説得力のある説明ができ
- ・必要があれば改革を恐れない 大学職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・勉強します（IAAL 等の試験を活用）
- ・研究会に所属します（大図研等）
- ・上司等に説明する時は根拠を明確にします
- ・自分が正しいと思ったら（こうした方がいいと思ったら）根拠をもとに相手に説明し（行動を起こし）改善します

●私のなりたい大学職員像

- ・相手の気持ちを考え、考えるだけでなくそれを行動に移せる、そして信頼を得られる職員
- ・自分の経験と大学のリソースを融合し、教員・職員・学生・地域を繋げ、それぞれが最適解を導き出せる場を提供できる職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・何事にもチャレンジする
- ・初心を忘れない
- ・対話を大切にする（現場に赴き）

●私のなりたい大学職員像

- | | | |
|---|------|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・しなやかに、かつ passion は譲らない ・自分の熱意は押し付けるのではなく相手に受け入れられる形で提案・実行する | } 対人 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・自分の能力を伸ばす努力・意識を維持 ・自分に足りない部分・未熟な部分は少しずつ向上させる | } 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ・ゼネラル ・ニュートラル ・ユーモア ・相手の感情を慮って |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集 ・処理能力 ・伝達能力 |

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・相手の話をまずは聞く
 - ・ どうしてそう思うのか
- ・自分の提案は準備を入念に
 - ・ データで裏付け
 - ・ 具体案を提示
 - ・ passion!
- ・常に笑顔かつ真摯に取り組む！

●私のなりたい大学職員像

- ・いろいろな物事に対してアンテナを張り、多くの知識などを吸収し、自己の業務に生かすことができる
- ・自己完結せず、根本を理解する

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・人とのつながりと大切にし、自分が持ってないスキルを持っている同僚がいれば、その人とコミュニケーションスキルを真似ることを行う
- ・業務それぞれの目的や本質を常に考えるようにし、何かがあった時は本質に立ち戻り行動を起こせるようにする
- ・自己のタイムマネジメントを行い、突発的な業務が発生しても、その業務内容を確認することによって、自己の業務スケジュールに組み込んでいきたい
- ・知らないことについて、謙虚さを持った上で、質問するようにする

●私のなりたい大学職員像

常に学生のために働いていることを忘れずに、学生基準の判断ができ、職場の雰囲気をよくでき、結果的に全体の能率を上げられる職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・周囲の行動に敏感
- ・人の話をよく聞く
- ・気配りを常に行う
- ・論理的
- ・知識、経験
- ・積極的、継続して積み重ねる

●私のなりたい大学職員像

- ・聞き上手&説明上手で、皆から信頼してもらえる職員
- ・いつでも挑戦できるよう、常に修行を怠らない職員

●なりたい大学職員像に近づくための私の行動指針（マイクレド）

- ・どんな時でも、質問には快く対応する
 - ・わかりやすい言葉で、正しい内容を、論理的に説明する
 - ・忙しい時、自分の意に反するようなことがあった時でも、常に「楽しく！！」仕事をする
 - ・現状に対する問題意識を常に持ち、その解決・実現に向けて必要な勉強・経験を積極的に重ねる
-